



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 スクウェア・エニックス・ホールディングス

コード番号 9684 URL <http://www.square-enix.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 洋祐

問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者 (氏名) 渡邊 一治

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 03-5292-8000

平成28年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	106,347	23.1	11,115	△11.7	8,378	△35.2	5,495	△25.0
28年3月期第2四半期	86,360	18.1	12,583	47.9	12,930	43.7	7,324	28.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 3,243百万円 (△52.9%) 28年3月期第2四半期 6,888百万円 (△7.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	45.04	44.95
28年3月期第2四半期	60.06	59.94

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	220,510	167,569	75.6	1,366.35
28年3月期	232,731	168,783	72.2	1,376.93

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 166,765百万円 28年3月期 167,965百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	10.00	—	38.00	48.00
29年3月期	—	10.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	31.00 ～41.00	41.00 ～51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000 ～270,000	16.8 ～26.1	27,000 ～33,000	3.8 ～26.8	27,000 ～33,000	6.6 ～30.3	17,000 ～21,000	△14.5 ～5.6	139.39 ～172.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	122,366,996 株	28年3月期	122,299,496 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	315,339 株	28年3月期	313,749 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	122,026,599 株	28年3月期2Q	121,948,885 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成28年11月8日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、報告セグメントをデジタルエンタテインメント事業、アミューズメント事業、出版事業、及びライセンス・プロパティ等事業と定め、各々のセグメントにおいて、事業基盤の強化と収益力の向上に努めております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は106,347百万円(前年同期比23.1%増)、営業利益は11,115百万円(前年同期比11.7%減)、経常利益は8,378百万円(前年同期比35.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,495百万円(前年同期比25.0%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメント別の状況は次のとおりであります。

#### ○デジタルエンタテインメント事業

ゲームを中心とするデジタルエンタテインメント・コンテンツの企画、開発、販売及び運営を行っております。デジタルエンタテインメント・コンテンツは、顧客のライフスタイルにあわせて、家庭用ゲーム機(携帯ゲーム機含む)、PC、スマートデバイス等、多様な利用環境に対応しています。

当第2四半期連結累計期間は、スマートデバイス・PCブラウザ等をプラットフォームとしたコンテンツにおいて、既存のタイトル群が引き続き好調に推移したことに加え、前年度にサービスを開始した「メビウス ファイナルファンタジー」、「星のドラゴンクエスト」、「ファイナルファンタジー ブレイブエクスヴィアス」、「グリムノート」などの新規タイトルが期初から収益に寄与するようになりました。

家庭用ゲーム機向けタイトルにおいては、新作「DEUS EX MANKIND DIVIDED」やPlayStation®4版「RISE OF THE TOMB RAIDER」を発売したほか、過去に発売したタイトルのダウンロードを中心としたリピート販売も好調でした。

当事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は78,310百万円(前年同期比30.1%増)となり、営業利益は12,126百万円(前年同期比6.1%減)となりました。

#### ○アミューズメント事業

アミューズメント施設の運営、並びにアミューズメント施設向けの業務用ゲーム機器・関連商製品の企画、開発及び販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、「シアトリズム ファイナルファンタジー オールスターカーニバル」などのアミューズメント機器の発売があったほか、店舗運営も堅調に推移しました。

当事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は21,275百万円(前年同期比11.9%増)となり、営業利益は2,093百万円(前年同期比3.9%減)となりました。

#### ○出版事業

コミック雑誌、コミック単行本、ゲーム関連書籍等の出版、許諾等を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、前年同期と比較して電子書籍のライセンス収入が増加したものの、コミック単行本の売上が減少しました。

当事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は4,553百万円(前年同期比8.9%減)となり、営業利益は956百万円(前年同期比9.7%減)となりました。

#### ○ライセンス・プロパティ等事業

主として当社グループのコンテンツに関する二次的著作物の企画・制作・販売及びライセンス許諾を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、自社コンテンツのキャラクターグッズ、サウンドトラック等の販売・許諾、他社の有力コンテンツのキャラクターグッズ化等が堅調に推移しました。

当事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は3,044百万円(前年同期比18.0%増)となり、営業利益は1,095百万円(前年同期比23.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は186,705百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,974百万円減少しました。これは主に現金及び預金が12,684百万円及び受取手形及び売掛金が3,562百万円減少したこと、コンテンツ制作勘定が5,779百万円増加したことによるものであります。固定資産は33,805百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,246百万円減少しました。これは主に投資その他の資産が2,865百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、220,510百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,220百万円減少しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は45,581百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,156百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が1,726百万円、短期借入金が1,893百万円、未払法人税等が3,282百万円及び流動負債その他が3,022百万円減少したことによるものであります。固定負債は7,360百万円となり、前連結会計年度末に比べ850百万円減少しました。

この結果、負債合計は、52,941百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,006百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は167,569百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,214百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益5,495百万円、剰余金の配当4,635百万円及び為替換算調整勘定の減少2,409百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は75.6%（前連結会計年度末は72.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、欧米における家庭用ゲーム機向けソフト市場の競争激化・上位集中が進む一方、スマートフォン、タブレットPC等の所謂スマートデバイス向けコンテンツの需要が急速に拡大するなど、大きな変革期にあります。当社は、このような環境変化に対応したコンテンツ開発と収益機会の多様化を図ることによって、強固な収益基盤を確立する取り組みを進めております。

なお、かかる事業環境の変化に伴い、売上・損益の変動がより大きくなることが想定されるため、レンジによる連結業績予想を採用しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	117,306	104,621
受取手形及び売掛金	21,487	17,924
商品及び製品	2,428	3,536
仕掛品	109	57
原材料及び貯蔵品	233	274
コンテンツ制作勘定	41,419	47,198
その他	11,837	13,236
貸倒引当金	△143	△145
流動資産合計	194,679	186,705
固定資産		
有形固定資産	13,748	13,684
無形固定資産	6,447	5,130
投資その他の資産	17,856	14,990
固定資産合計	38,052	33,805
資産合計	232,731	220,510

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,671	12,944
短期借入金	9,722	7,828
未払法人税等	5,726	2,443
賞与引当金	2,672	2,151
返品調整引当金	3,334	3,634
店舗閉鎖損失引当金	75	71
資産除去債務	5	—
その他	19,529	16,507
流動負債合計	55,737	45,581
固定負債		
役員退職慰労引当金	162	88
店舗閉鎖損失引当金	127	105
退職給付に係る負債	2,747	2,727
資産除去債務	2,355	2,449
その他	2,819	1,990
固定負債合計	8,210	7,360
負債合計	63,948	52,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,753	23,822
資本剰余金	52,993	53,062
利益剰余金	95,581	96,441
自己株式	△888	△893
株主資本合計	171,439	172,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	341	472
為替換算調整勘定	△3,207	△5,617
退職給付に係る調整累計額	△607	△522
その他の包括利益累計額合計	△3,474	△5,667
新株予約権	374	419
非支配株主持分	443	384
純資産合計	168,783	167,569
負債純資産合計	232,731	220,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	86,360	106,347
売上原価	41,936	56,306
売上総利益	44,424	50,040
返品調整引当金戻入額	4,926	3,138
返品調整引当金繰入額	3,953	3,776
差引売上総利益	45,397	49,402
販売費及び一般管理費	32,813	38,287
営業利益	12,583	11,115
営業外収益		
受取利息	44	36
受取配当金	7	0
補助金収入	178	0
連結納税未払金免除益	—	62
為替差益	104	—
雑収入	80	44
営業外収益合計	416	144
営業外費用		
支払利息	28	30
支払手数料	7	4
移転関連費用	33	7
為替差損	—	2,829
雑損失	0	8
営業外費用合計	69	2,881
経常利益	12,930	8,378
特別利益		
固定資産売却益	10	—
新株予約権戻入益	19	20
特別利益合計	30	20
特別損失		
固定資産除却損	41	120
関係会社株式評価損	1,130	—
その他	92	13
特別損失合計	1,264	133
税金等調整前四半期純利益	11,696	8,265
法人税、住民税及び事業税	4,197	1,869
法人税等調整額	170	897
法人税等合計	4,367	2,767
四半期純利益	7,328	5,498
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,324	5,495



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	7,328	5,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△338	131
為替換算調整勘定	△134	△2,470
退職給付に係る調整額	32	85
その他の包括利益合計	△440	△2,254
四半期包括利益	6,888	3,243
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,887	3,302
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△58

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン タテイン メント事業	アミューズ メント事業	出版事業	ライセンス・ブ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	60,177	19,005	4,950	2,226	86,360	—	86,360
セグメント間の内部売 上高又は振替高	0	—	48	352	401	△401	—
計	60,177	19,005	4,999	2,578	86,762	△401	86,360
セグメント利益	12,917	2,179	1,059	886	17,043	△4,460	12,583

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,460百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△4,482百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	デジタルエン タテイン メント事業	アミューズ メント事業	出版事業	ライセンス・ブ ロパティ等 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	78,310	21,274	4,527	2,235	106,347	—	106,347
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	0	26	809	835	△835	—
計	78,310	21,275	4,553	3,044	107,183	△835	106,347
セグメント利益	12,126	2,093	956	1,095	16,272	△5,156	11,115

(注) 1. セグメント利益の調整額△5,156百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費△5,174百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。